

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和6年2月1日

事業所名： ゆいまーるさいじょう

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

Table with 7 main columns: 区分, チェック項目, 事業所の現状評価 (with sub-columns for 高い, やや高い, やや低い, 低い), 保護者の方の評価 (with sub-columns for 高い, やや高い, やや低い, 低い), and 評価を踏まえた改善内容・改善目標. Rows are categorized by 環境・体制整備, 業務改善, 適切な支援の提供, 適切な支援の提供(続き), and 関係機関との連携(続き).

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価			評価を踏まえた 改善内容・改善目標			
		良い	やや良い	悪い	良い	やや良い	悪い				
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5	0	0	見学、契約時または必要に応じて説明している	28	0	0	0	今後も必要時には対応していきます。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5	0	0	ケース会議、送迎時、電話対応にて補足している	25	0	0	3	丁寧に支援内容をお伝えしていきます	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	0	2	3	個人的相談の場合、対応できるよう寄り添う努力を行う	22	0	3	3	研修等行いながら実施できるよう取り組んで行きます	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5	0	0	連絡帳や送迎時にお話を伺っている	27	1	0	0	利用者様の変化や気付きは今後も伝達していきます	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	3	2	0	相談があった場合には対応している	21	2	2	3	保護者様の思いを知り寄り添えるよう努めます	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0	0	5	課題である	11	0	7	10	zoomでの勉強会などあればいいと思う 今後は、保護者様同士の交流が出来るよう努めていきます	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	5	0	0	迅速に対応し、謝罪や改善を行っている	24	0	0	4	苦情や体制整備に迅速に対応できるよう今後も努めていくと共に、保護者様への適切な情報伝達に努めていきます	
	8 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	5	0	0	傾聴し、タイミングをみて伝達している	26	1	0	1	今後も一人ひとりにあった情報伝達に努めます	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	5	0	0	ホームページ、SNS活用し発信している	25	0	0	3	本人の活動の様子観察しながら、できる見通しを持った支援を行います	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	5	0	0	社内研修し再認識行う	27	0	0	1	今後も個人情報の取り扱いを徹底していきます。	
	非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	5	0	0	契約時に説明行っている	24	1	1	2	わかりやすい場所に掲示していきます
		2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5	0	0	年間スケジュール作成し定期行う	21	1	0	6	今後も避難訓練、防災センターでの体験学習を実施していきます
	非常時等の対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	5	0	0	社内研修で虐待に繋がるような行動の振り返りをする					外部研修の参加や日頃の支援方法の気付きの再確認をしていきます
4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載		5	0	0	拘束が必要となった場合には保護者の方に同意を得てマニュアル通り行う					やむを得ず身体拘束をしなければならない時は、保護者様と十分話し合いを行っていきます	
5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応		4	1	0	指示書がある場合には指示通りを行う					身体状況の把握、変化時の共通認識をしていきます	
6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底		5	0	0	事例集の振り返りをし、内容の再認識を行う					情報共有し、ヒヤリハットを作成します。見直すことで再発防止に努めます	